

日本でいちばん売れている

小型国語辞典、

七年ぶりの改訂新刊！

12月1日発売



[並版(赤)・特装版(白)] B6判・1,728頁・2色刷・定価3,150円(税込)

新明解 国語辞典

第

七

版

山田忠雄・柴田武・酒井憲一・倉持保男・山田明雄・上野善道・井島正博・笹原宏之〔編〕

三省堂

第七版 改訂のポイント

point

point 1

見やすさの追求

- 判型を大きくし、紙面を刷新。文字が読みやすくなりました。
- 並版・特装版・革装版は、B6変型判をB6判にし、天地で5ミリ、左右で11ミリ大きくなりました。小型版は、判型としては同じA6変型判ですが、天地で7ミリ、左右で10ミリ大きくなっています。

point 2

「文法」欄を新設

- より深い日本語理解のために、語と語の正しいつながり方や語順を説明する「文法」欄を新設。広義の文法解説として、類義語の意味の違いなども、この欄で正確に解説しました。

point 3

新語を含め、約1,000項目を新たに追加

- 「就活」「食育」「スマートフォン」「ツイッター」「電子黒板」「真逆」などを追加して、総項目数が76、500語（六版）から77、500語（七版）に増えました。

point 4

新「常用漢字表」に完全対応

- 2010年11月に内閣告示された新「常用漢字表」や、同時に改定された新「人名用漢字」に対応した内容となっています。

point 5

語釈にさらにみがきをかける

- 意味分析を一段と深め、とりわけ「文法」欄とも連動しつつ類義語相互の違いが分かるよう、語釈にさらにみがきをかけました。

point 6

アクセント欄のブラッシュアップ

- 規範性を重視した「東京通用アクセント」を表示する方針のもと、定評あるアクセント欄を徹底して見直しました。

第六版までに育まれてきた特長

『新明解国語辞典』は、1972年(昭和47年)の初版以来、語釈の充実深化に努め、もつとも信頼できる、現代日本語の意味用法を過不足なく記述した国語辞典として、圧倒的な評価を得てきました。そして、第六版(2004年発売)までに育まれてきた左記の特長は、第七版にも受け継がれています。

シャープな語釈

●「新明解国語」の語釈は、長年にわたる用例収集と、それをもとにした精密な意味分析から生まれたものです。だからこそ、単なる用字の説明や近似的な語句への言い換えに終わらない、類義語相互の違いまで明確に理解できる内容となっているのです。

こうふく【幸福】

●「新明解国語」の語釈

現在に至るまでの自分の境遇に十分な安らぎや精神的な充足感を覚え、あえてそれ以上を望もうとする気持ちをいなくとも無く、現状が持続してほしいと思う△こと(心の状態)。

○ふつうの語釈

めぐまれた状態にあつて、満足に感じること。しあわせ。

くやし【悔しい】

●「新明解国語」の語釈

自分の受けた挫折感・敗北感・屈辱感などを拭い去ることが出来ず、なんとかして△目的を果たしたい(相手を見返してやりたい)という気持ちをいだき続ける様子だ。

○ふつうの語釈

人に負けたり、辱めを受けたりして、腹立たしく残念だ。

くちおし【口惜しい】

●「新明解国語」の語釈

△負けるはずがないと思つていた相手に負ける(予期していたほどの成果が得られない)などとして、自分の能力のなさを思い知らされて悔しいと思う様子だ。

○ふつうの語釈

残念だ。くやしい。

実感あふれる用例

●どんな語と結びついて使うかを明示することに努めた用例は、巧まざるユーモアをかもし出すほどに実感あふれるものばかりです。

●重要項目には、文章作成に役立つ「基本構文の型」を表示しています。

膨大なアクセント表示

●すべての見出し語にアクセントを表示。朗読や外国人の日本語学習の際に非常に便利であると好評です。

かゆいところに手が届く便利な工夫

●物の数え方が分かる「かぞえ方」欄で、たとえば、筆筒(たんす)を「一棹(ヒトサオ)・一点」と数えることなどを表示しています。

●漢字の書き分けが分かる「表記」欄で、たとえば、顔色が青ざめた様子を示す場合は、「青い」のほかに「蒼い」とも書くことなどを表示しています。

●待遇表現など、言葉を効果的に使うための情報を提示した「運用」欄で、たとえば、「あなた」という呼称は、「特に男性が、目上の人や初対面の人に用いると、見下したような印象を与えやすい」ことなどを表示しています。

●巻頭に置かれた「漢字索引」により、漢字が読めない場合も、引きたい言葉にたどり着くことができます。

第七版で新設された「文法」欄！

さらに詳しくなった用法の解説

日本語を母語とする人は、理屈ではなく自然に、いわゆる正しい日本語を話し、理解できますが、それがなぜ正しいのかを理屈で説明できる人はごく少数です。「文法」欄の新設は、その理屈での説明を通じ、日本語を外から見る目を養おうとする試みです。

日本語を外から見る目を養うことは、より深い日本語理解につながります。同時に、広義の文法解説として、類義語の意味の違いなども、この欄で正確に解説します。この「文法」欄は、外国人の日本語学習者や、日本語教育に携わる人などにも、非常に有用有益な情報となるでしょう。

****あがる(上がる)** ①(自五) ②(タカカラ)タカニ↑
 ↓ △低い位置(下の方)から△高い位置(上の方)へ移った状態になる。(△上の立場の)相手の△部屋に入る(家を訪問する)意にも用いられる。「水位が」/「屋上に」/「階段を」/「のぼる」/「ふるから」/「出る」/「おかに」/「(a)上陸する」/「水中にすんでいたものや水上生活者が陸上の生活に移る」/「どうぞお上がください」/「宮中に」/「(a)参内する」/「奉公に」/「こちらの方から上がらせて」/「(a)参上させて」いただきます/「飛び」

①(△)△(タカカラ)ニ↑ 程度や段階が今までより高い状態になる。「△成績(地位・人気)が」/「△物価(給料)が」/「熱が」/「小学校に」/「(a)入学する」/「株が」/「(b)株」/「風采(ウツ)が」/「(a)前よりつばに見える」/「氣勢が」/「手が」/「(a)技芸や技能が前より上手になる」/「(b)酒が強くなる」/「テンションが」/「(a)気分が盛り上がる」/「あがって」/「(a)頭に血がのぼって」/「失敗した」/「馬が」/「(a)棒立ちになってあばれる」

②(△)△(タカカラ)ニ↑ それとはっきり分かる△形(行為)として認められる状態になる。「旗が」/「火の手が」/「夜空に火花が」/「喚声(わんせう)が」/「(a)わき起こる」/△平和を求める(非難の・不満の)声「が」

③(△)△(タカカラ)ニ↑ 何らかの条件に適合(あ)つたものとして、具体的に示される。「証拠が」/「次期総裁の候補に名が」/「犯人が」/「(a)逮捕される」/「槍玉(やり)に」/「(a)槍玉」

《中略》

表記 ③は「揚がる」、④は「挙がる」とも書く。「↑」上がり目 **文法** (1) ①の「あがる」は低い位置から高い位置に移動した結果に着目する表現に多く用いられる。これに対する逆方向の移動は一般に「おろる」が用いられる。また、同じく低い位置から高い位置への移動を表わす「のぼる」は、多くの場合順路・経路に沿って移動するという移動のしかたにも着目した表現である。これに対する逆方向の移動は一般に「くだる」が用いられる。これらのことから、「階段をの

ぼって屋上にあがる」では「階段」はのぼる行為の経路を表わし、「屋上」は到達点であることを表わす。一方、「階段をあがって屋上にのぼる」という表現も成り立ち、日常の談話では低い位置から高い位置へ移動する具体的行為を表わす場合には「あがる」とのぼる「が必ずしも明確には使い分けられていない。逆方向の移動の行為を表わすときは、「階段をくだって一階におろる」などという。 (2) ②で人を含む物体・物質の移動については「あがる」も「のぼる」も用いられる(逆方向の移動は「さがる」「おろる」「くだる」)が、抽象的なもの、つまり、程度の変化については一般に「あがる」(逆方向の場合は「さがる」)しか用いられない。(3) 相対的な高低差を表わす場合には、「(a)水平を保つべきものについて」右の方が少し△あがっている(さがっている)と「あがる」「さがる」を用いる。

***あこがれる** ①(自下二) 「あこがる」の変化

①(△)△(タカカラ)ニ↑ 理想的な存在とする人や職業に心が強く惹(ひ)かれ、△会って見たい、近づきになりたい(出来ることなら自分もそうなりたい)と切に望む。「△女優(宇宙飛行士)に」/「(a)△(タカカラ)ニ↑」理想的な生活環境を実現しているものとして△自分も早くそれにあかりたい(そこに行つて見たい)と思う。「海(うみ)の生活に」/「(a)空を自由に飛んでみたいと思う」/「まだ見ぬ異郷に」 **表記** 「憬れる」とも書く **文法** 「あこがれる」対象を「」に「で」表わすが伝統的な用法であるが、近年は「」をも多く用いられる。両者に明確な差異を求めることは困難であるが、「」には対象とする人やものへの限らない接近を含意し、「」を「対象とする世界への到達を含意する傾向がある。前者の例、「古代文明にあこがれてインカの遺跡を訪ねる」、後者の例、「演歌歌手をあこがれて上京する」

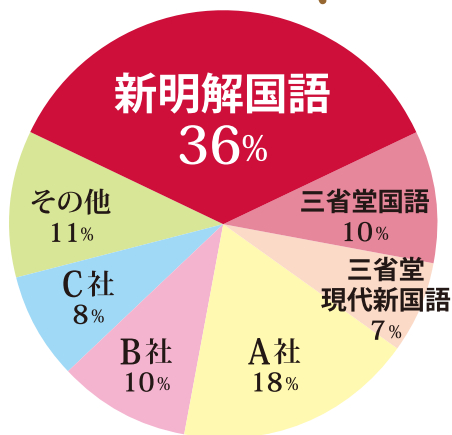
累計売上部数2,080万部!

日本でいちばん売れている 小型国語辞典!

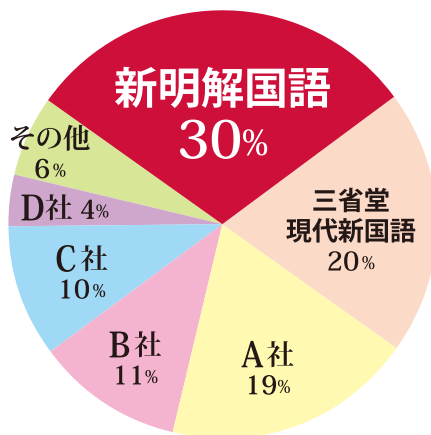
(『明解国語辞典』からの累計売上部数、各版合計)

高校の採用・
推薦でも、
常に
断然トップの
座を確保!

小型国語辞典
上位10点の中で、
常に圧倒的な
トップシェアを
維持!



*当社調べ:2011年3・4・5月の実売調査による。
「新明解国語」は並版・特装版・小型版の合計。



*当社調べ:2011年新学期の採用・単独推薦校集計による。

多様なニーズに応える充実のラインナップ!

[並版(赤)]	B6判	定価 3,150円(本体 3,000円+税)	2011年12月1日 全国一斉発売
[特装版(白)]	B6判	定価 3,150円(本体 3,000円+税)	2011年12月1日 全国一斉発売
[革装版]	B6判	定価 5,250円(本体 5,000円+税)	2012年1月中旬 販売会社搬入予定
[小型版]	A6変型判	定価 2,940円(本体 2,800円+税)	2012年1月中旬 販売会社搬入予定
[机上版]	A5判	定価 4,725円(本体 4,500円+税)	2012年1月中旬 販売会社搬入予定
[大活字版]	B5判	定価 4,935円(本体 4,700円+税)	2012年2月下旬 販売会社搬入予定

*[並版(赤)]と[特装版(白)]は、表紙・ケースのデザインが違うだけで、そのほかはまったく同じです。

<http://www.sanseido.co.jp/>



三省堂

◎本社 〒101-8371 東京都千代田区三崎町2-22-14 ☎ 03-3230-9411(編集)・9412(営業)
 ◎大阪支社 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3 ☎ 06-6341-2177
 ◎名古屋支社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-25-43 瑞穂ビル4F ☎ 052-252-9211・9212
 ◎九州支社 〒810-0012 福岡市中央区白金1-3-1 ☎ 092-531-1531・1532
 ◎札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西15丁目2-1 ラスコム15ビル3F ☎ 011-616-8722